## 第2回調査企画部会 開催概要

日 時: 2004年7月4日(日) 10:00~12:00

場 所: 神奈川県庁新庁舎12階A会議室

出席者:別紙参照

あいさつ

オブザーバー紹介

調査の実施状況 【生きもの再生調査】 【水と土再生調査】 【地域再生調査】 【情報整備調査】

意見質問等、特になし

調査企画部会の活動について

【政策検討WG実施計画について】

・ 特定課題に対応する制度研究の所で、「ブナ保全対策」が挙げられ、大気汚染と直結しているように 見える書き方がされている。ブナ衰退には他にもいろいろな要因がある。誤解を招くおそれがない か。

前回の調査で大気汚染対策が抜けていて、NGOの批判が多かった。原因は大気汚染だけではないが、あえて重点として強調している。

- ・ ブナ衰退は様々な問題が複合的に絡み合ったものだが、それでは対策が進まないため、大気に重点を置いて提言するのはよいのではないか。
- ・ なりわいの研究が少ない。ふもと側の暮らしなどについてはどこでやるのか。 相談しながら政策WGと地域再生チームの合同でやるということもありうる。
- ・ スズタケが枯れ出した。これも大気汚染などの影響なのではないかと心配している。 シカの影響が大きい。シカなのか大気なのかは、シカ防除柵を作って調べるしかない。シカ柵の中でも 枯れているのであれば、大気などの影響も考えられる。
- ・ 環境管理における情報整備に関する制度研究についてもお願いしたい。 チーム名を具体的に挙げて書いていても、すべてのチームとの連携もありうる。情報チームとは常に 連携していきたい。
- ・ かなり幅広い議論が予想される。水源税も動いているように、関連事項が速いスピードで進んでいる。 そのへんを念頭に置きつつ、広い中でも集中させる部分には集中させていただきたい。タイミングが

少しずれただけで、全く意味のない提言になってしまう。

予算措置や費用負担について、根本的、理論的に重要。受益者負担の考え方を県民がどう受けとめるということと、どのようなメカニズムの中でやっていくべきかということもある。県のやり方を学んでいくと同時に、いずれは現場担当者とのすりあわせをしたい。

自然再生は世界的な潮流。国際的な発信も視野に入れている。日本の中でこれがうまくいくと、かなり世界的発信につながる、という視点を持っている。

常に事務局サイドと連携して進めていきたい。

#### 【丹沢大山保全再生セミナーについて】

・ 地元の人たちへのアプローチが足りないのではないか。地元に近いところで開催しするなど、自分 達も関係しているのだという意識を持ってもらうべき。

検討させていただく。この調査企画部会を地元近くで開くということなどを含めて検討する。

・ このセミナーは、調査員が他のチームの調査内容を知る、ということが一番の目的なのではないか? どういうレベルのどんな話なのか、?

広報県民部会の方や県民参加も可能な形で、各チームのグループレベルで実際に現場で調査している人にお話をいただき、チーム間の情報交換をしていただきたい。

### 【丹沢大山保全再生パンフレットについて】

・ 1000部は少ないのではないか。

4000部は考えている。何とかお金をかき集めて作成する。HPに載せることも検討している。広報県民部会のニュースレターの第1号という側面もある。

### その他事務局より連絡

【調査員等委嘱状況】

【調査の委託状況】

【共同研究の申し出状況】

#### 【懸案事項の対応状況】

・ 北丹沢エリアの私有林の調査について、まだ懸案事項として残っているとことで扱ってほしい。 了解。

#### 【次回以降の日程調整】

第3回 10月22日(金) 午後

第4回 2月27日(日)

# 第2回調査企画部会出席者一覧表

役 職	氏	名	肩 書	備考
部会長	木平	勇吉	日本大学教授	
副部会長	羽山	伸一	日本獣医畜産大学助教授	
部会員	青木	淳一	生命の星・地球博物館館長	調査団長
"	糸長	浩司	日本大学教授	
"	勝山	輝男	生命の星・地球博物館専門学芸員	
"	川又	正人	神奈川県指導林家	
"	鈴木	雅一	東京大学教授	調査団副団長
"	中村	道也	丹沢自然保護協会会長	(御欠席)
"	原 慶	太郎	東京情報大学教授	

オブザーバー	磯崎	博司	明治学院大学法学部教授	政策検討WG
"	寺西	俊一	一橋大学経済学部教授	政策検討WG
"	若松	徹	環境省生物多様性センター調査科係員	

横浜事務局	水田	秀子	横浜事務局長	緑政課長	
"	小宮	芳男	広報県民部会事務局員	緑政	課課長代理
厚木事務局	蓮場	良之	厚木事務局長	保全	C所長
"	原田	進	調査企画部会事務局担当部長	"	副所長
			調査団全体調整担当部長		
			調査団実施運営担当部長		
"	山根	正伸	調査企画部会事務局班長	//	主任研究員
			調査団全体調整班長		
			情報整備調査事務局班長		
"	多賀谷	理	生きもの再生調査事務局担当部長	//	自然保護公園部長
"	田村	淳	生きもの再生調査事務局班長	//	主任研究員
"	越地	正	水と土再生調査担当部長	"	研究部長
"	内山	佳美	水と土再生調査事務局班長	//	主任研究員
"	白井	眞	地域再生調査事務局班長	//	企画情報課長
			調査団実施運営班長		
"	倉野	修	地域再生調査事務局員	"	副技幹
"	笹川	裕史	情報整備調査事務局員	"	技師
"	木村	祐司	調査企画部会事務局員	"	副主幹
"	夏苅	正	調査企画部会事務局員	"	主査
"	羽太	博樹	調査企画部会事務局員	"	主査
11	相馬	麗佳	調査企画部会事務局員		